



かんたん 操作ガイド

ビジネスプロジェクター

EB-L20002U

EB-L20000U

本書では、以下を説明しています。

- ・ 本機を正しく設置するための情報
- ・ 本機を使って投写するまでの基本操作

同梱品 2

準備する 3

補正する 10

使用する 16



本機には以下のマニュアルが添付されています。
本機を安全に正しくお使いいただくために、
マニュアルをよくお読みください。

PDF

取扱説明書

- 同梱の Document CD-ROM
- エプソンの Web サイト
epson.jp/lcp/doc/

お使いのプロジェクターの型
番を選んでマニュアルをダウ
ンロードしてください。



お問い合わせ先 24

冊子(紙)

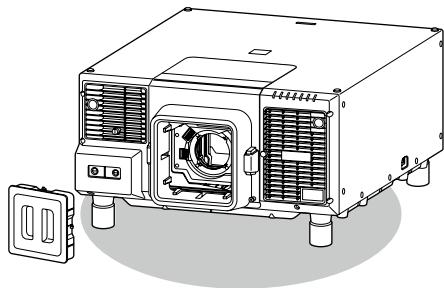
- ・ 安全にお使いいただくために / サポートと
サービスのご案内
- ・ かんたん操作ガイド (本書)



413667800

同梱品

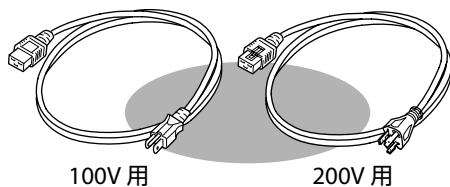
プロジェクター本体



リモコン+単3形乾電池



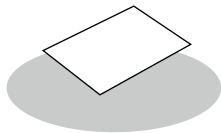
電源コード
(日本国内専用) 約 3m
100V 用、200V 用 各 1 本



取扱説明書類



- ・お客様情報+正式保証書発行カード
- ・返信用封筒



準備する

⚠ 警告

- 本機の吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- レンズユニットを本機に着脱する際は、事前に本機から電源コードを外してください。電源コードを接続したままの状態を着脱を行うと感電の原因となります。

レンズユニットの取り付け / 取り外し

⚠ 注意

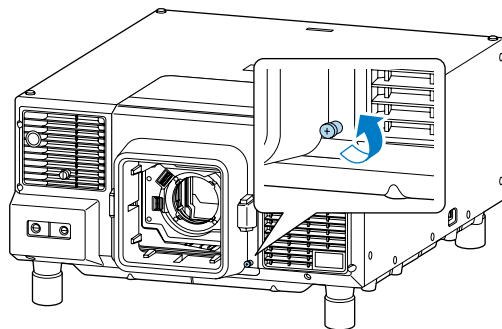
- お買い上げ直後は、レンズユニット装着部に保護キャップが取り付けられています。レンズユニットを装着していないときは保護キャップを取り付けてください。本機内部にホコリやゴミが入りこむと投写品質の劣化や故障の原因となります。
- レンズ部分に手や指が触れないように作業してください。レンズ面に指紋や皮脂が付くと投写品質が劣化します。

取り付け方

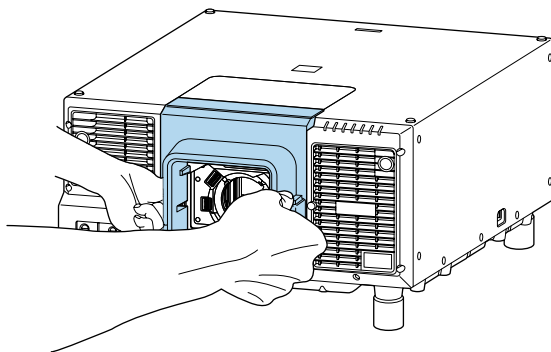
⚠ 注意

- 本機のレンズ挿入部を上に向けた状態でレンズユニットを装着しないでください。ホコリやゴミが入る原因となります。
- 指定のレンズ以外は使用しないでください。本機で使えるレンズについては『取扱説明書』でご確認ください。

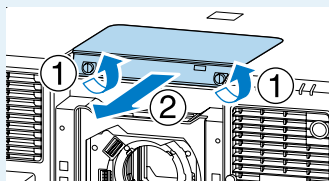
- 1 レンズカバー固定ネジをゆるめます。
ネジは手で回せます。



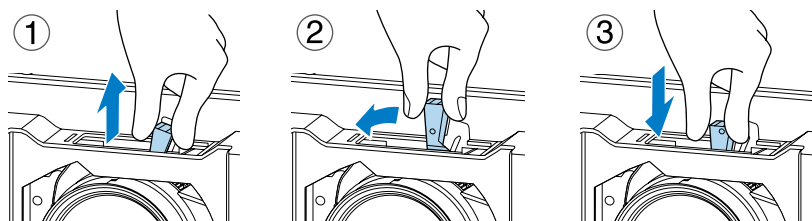
- 2 レンズ交換カバーの両側にある上下のボタンを押しながら、手前に引いて取り外します。

**参考**

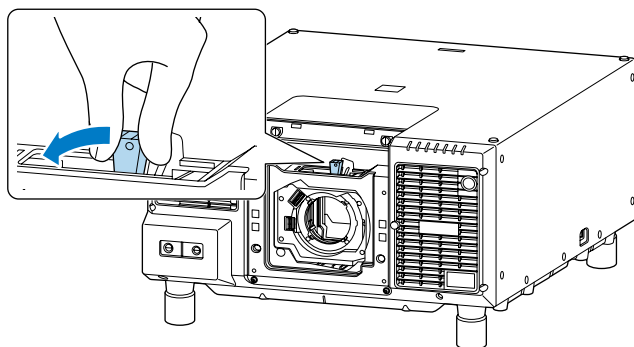
ELPLX02/ELPLX02W をお使いになるときは、上面のレンズ交換カバーの固定ネジをゆるめ、カバーを手前に引いて取り外してください。



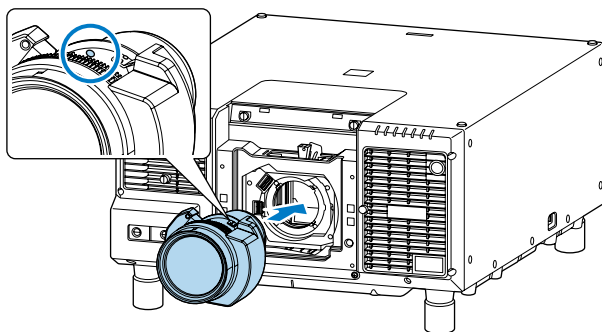
- ③ レバーがロックされているときはロックを解除します。
レバーロックを引き上げ、左側に倒してから押し込んでください。



- ④ レバーをつまんで反時計回りに動かします。

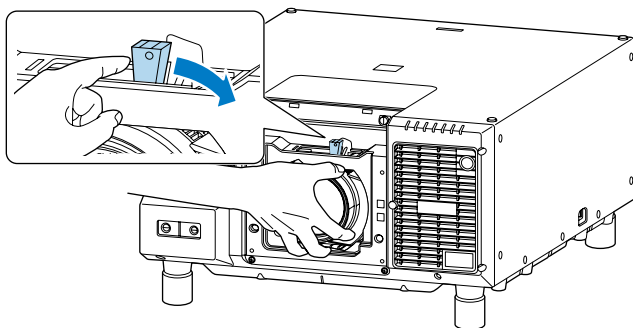


- ⑤ レンズユニットの白い丸印を上に向けた状態でレンズ装着部にまっすぐ挿入します。

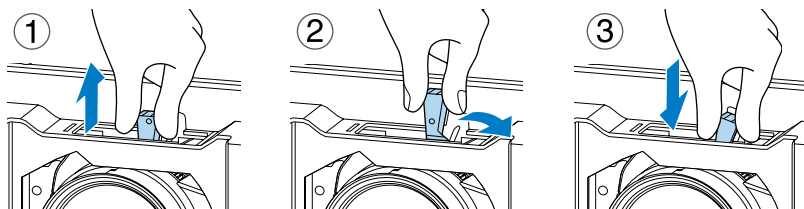


- ⑥ レンズユニットをしっかり支えた状態で、レバーを時計回りに動かしてロックします。

ロック後は、レンズユニットが外れないことを確認してください。



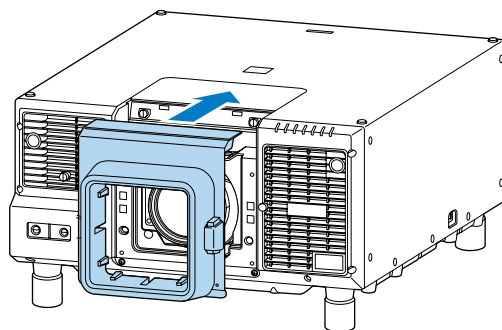
- ⑦ より確実にレバーを固定するには、レバーロックでレバーを固定します。
レバーロックを引き上げ、右側に倒してから押し込んでください。



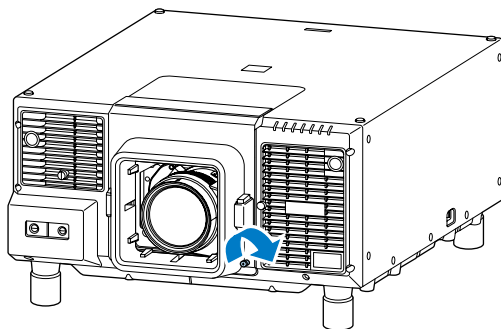
参考

レバーロックを使用しなくてもレバーは固定されています。

- ⑧ レンズ交換カバーを取り付けます。



9 レンズカバー固定ネジを締めます。



参考

- レンズユニット交換後に本機の電源を入ると、メッセージが表示されます。
[はい] を選択し、レンズキャリブレーションを行ってください。レンズキャリブレーションを行うことで、本機がレンズの位置と調整範囲を正しく取得します。
- レンズユニットを取り付けた後にメッセージが表示されない場合は、環境設定メニューからレンズキャリブレーションを実行してください。
[拡張設定] - [動作設定] - [レンズキャリブレーション]
- レンズキャリブレーションが終了するまで最長で約3分かかります。

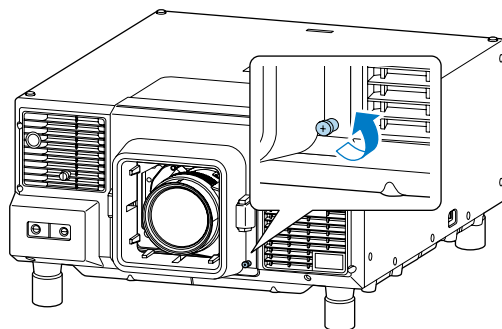
取り外し方

⚠ 注意

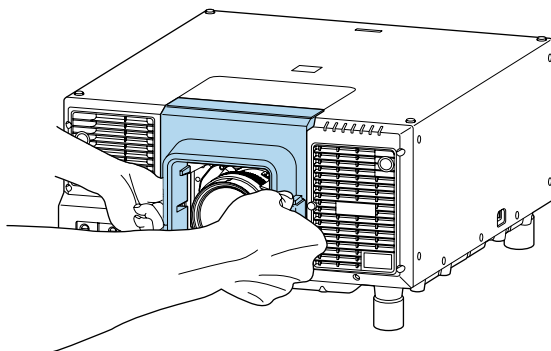
- ・ レンズシフトでレンズの位置を移動したときは、レンズの位置をホームポジションに移動してからレンズユニットを交換してください。
- ・ レンズユニットの取り外しは、プロジェクターの電源を切ってしばらくしてから行ってください。(目安：30分)

① レンズカバー固定ネジをゆるめます。

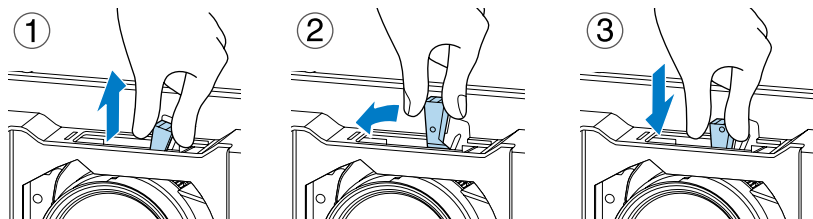
ネジは手で回せます。



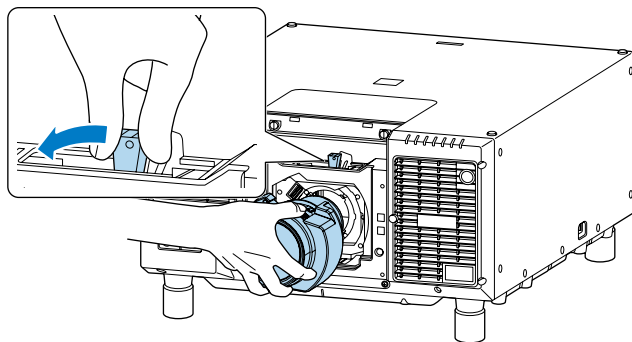
② レンズ交換カバーの両側にある上下のボタンを押しながら、手前に引いて取り外します。



- ③ レバーがロックされているときはロックを解除します。
レバーロックを引き上げ、左側に倒してから押し込んでください。

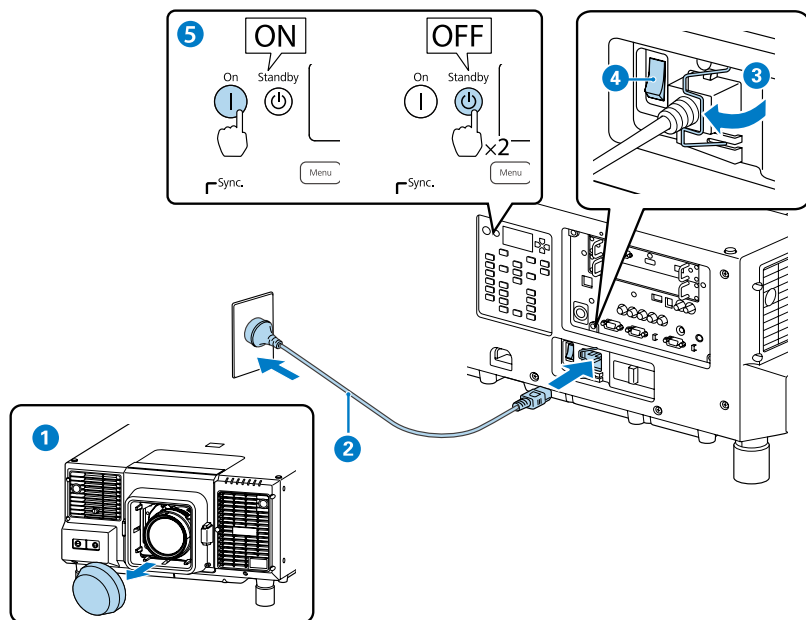


- ④ レンズユニットをしっかり支えた状態で、レバーをつまんで反時計回りに動かしてロックを外します。
レンズユニットが外れますので、まっすぐに引き抜きます。



補正する

電源を入れる / 切る



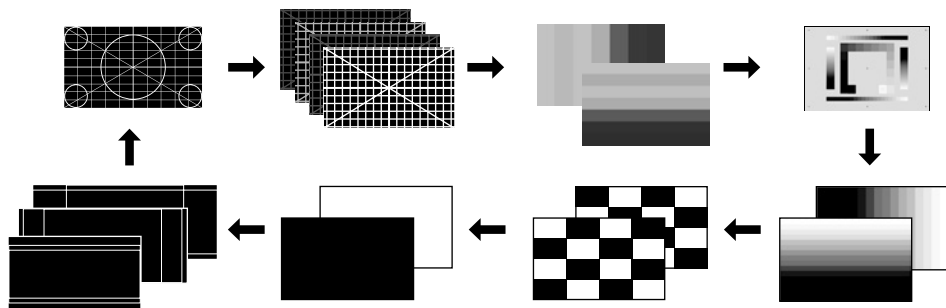
⚠ 警告

- 投写中はレンズをのぞかないでください。
- 電源プラグは3芯アース付きのコンセントに接続してください。

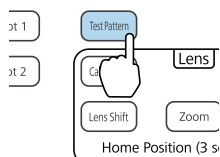
参考

- 本機をはじめて使うときは、「時刻を設定しますか？」とメッセージが表示されます。[はい]を選択したときは、日付と時刻を設定する画面が表示されます。[いいえ]を選択したときは、環境設定メニューの[日付 & 時刻]で設定してください。メッセージがぼやけて見えない場合は、先にフォーカスを調整してください。
- 本機の電源を入れた直後は映像が安定しません。フォーカス/ズーム/レンズシフトの設定は、映像を投写後30分以上たってから行ってください。
- 100V用の電源コードは、設置場所を決めるために本機を仮動作させるときなどにお使いいただけます。100V用の電源コードを使って投写すると、200Vの電源コードを使用したときに比べて投写画面の明るさが約55%程度になります。投写映像やレンズの調整を行うときは、200V用の電源コードをお使いください。

テストパターンを表示する

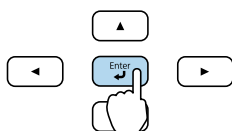


1 開始



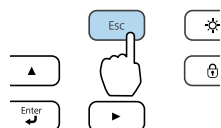
リモコンの場合は【テストパターン】ボタンを押下

2 テストパターンの変更

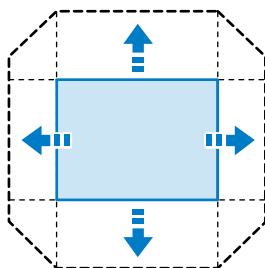


リモコンの場合は【↑】
【↓】ボタンを押下

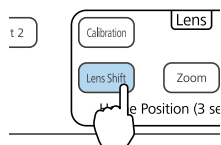
3 終了



投写映像の位置を調整する（レンズシフト）

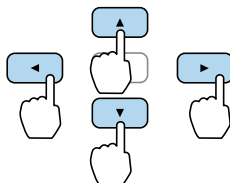


1 開始

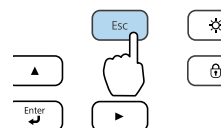


リモコンの場合は【レンズシフト】ボタンを押下

2 投写映像の位置合わせ



3 終了



準備する

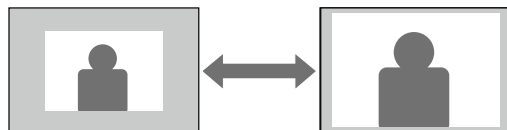
補正する

使用する

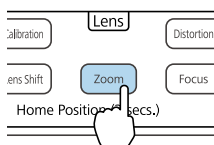
参考

- ・上下レンズシフトで画面の位置を調整するときは、画面を下から上に移動して調整し、終了してください。下に移動して終了すると、画面の位置が少し下がる場合があります。
- ・レンズの位置をホームポジションに戻すときは、操作パネルまたはリモコンの【レンズシフト】ボタンを3秒以上長押しします。

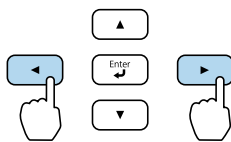
映像のサイズを調整する



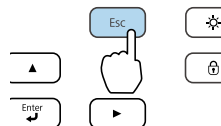
1 開始



2 調整

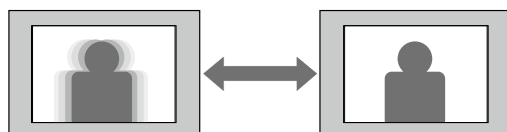


3 終了

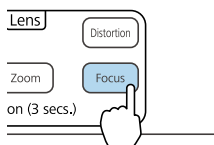


リモコンの場合は、ズーム【+】【-】ボタンで調整

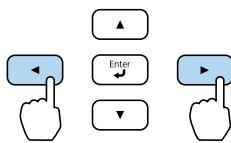
ピント / ディストーションを調整する



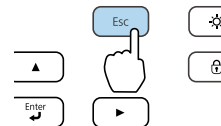
1 開始



2 調整



3 終了



リモコンの場合は、フォーカス【+】【-】ボタンで調整

参考

以下のレンズをお使いのときは、ディストーション（映像周囲のひずみ）の修正が必要です。

ELPLX02、ELPLX02W、ELPLU04、ELPLW08

フォーカス調整後に次の操作を行ってください。

・操作パネルの場合

【ディストーション】ボタンを押して、【◀】【▶】ボタンで調整する。

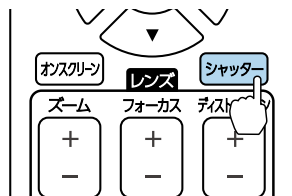
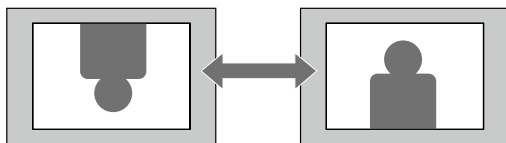
・リモコンの場合

ディストーション【+】【-】ボタンで調整する。

詳しくは、『取扱説明書』「ディストーション（映像のひずみ）を補正する」をご覧ください。

映像の上下を反転させる

リモコンの【シャッター】ボタンを約5秒間押し続けます。



ID を設定する

同じ場所で本機を2台以上使用するときには、プロジェクターにIDを設定します。

IDが一致するプロジェクターのみリモコンで操作できます。

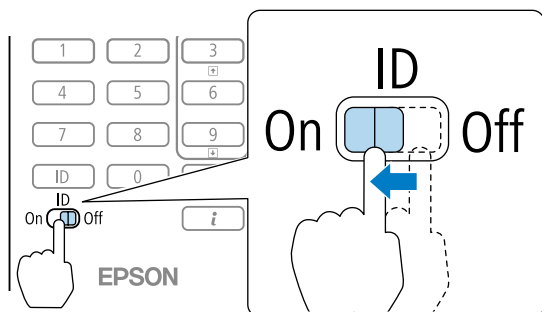
IDは最大30まで設定できます。

プロジェクター ID を設定する

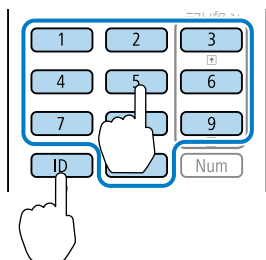
- ① 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- ② [拡張設定]から[マルチプロジェクション]を選択します。
- ③ [プロジェクター ID]を選択して【↵】を押します。
- ④ 【◀】【▶】ボタンでIDを選択します。
- ⑤ [設定]を選択して【↵】を押します。
- ⑥ 【メニュー】ボタンを押して環境設定メニューを終了します。

リモコン ID を設定する

- 1 リモコンの【ID】スイッチを【On】に設定します。



- 2 【ID】ボタンを押したまま、操作するプロジェクター ID と同じ数字のボタンを押します。
数字は2桁で入力してください（ID：1 のときは01）。



参考

プロジェクター ID を確認したい場合は、リモコンの【ID】ボタンを押したまま **[i]** ボタンを押します。プロジェクター ID が投写画面右上に表示されます。

準備する

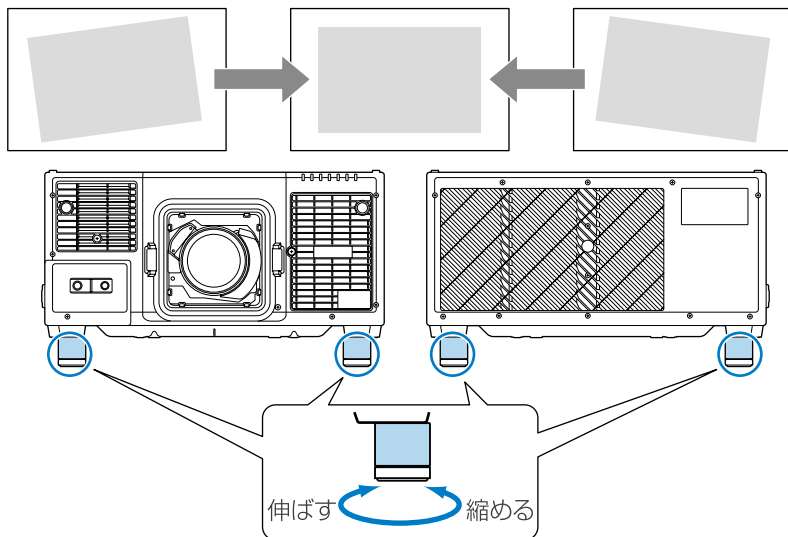
補正する

使用する

使用する

傾斜を調整する（机上に正置きする場合）

フットを伸縮して調整します。±2°の範囲で調整できます。



⚠ 注意

フットは着脱式です。約 28mm 以上伸ばすと外れますのでご注意ください。

インジケータの見方

インジケータは、本機の状態をお知らせします。

以下の表でインジケータの色と状態を確認し、必要な対処を行ってください。

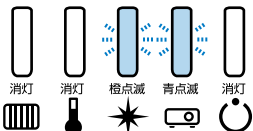
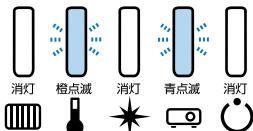
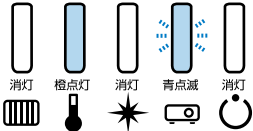
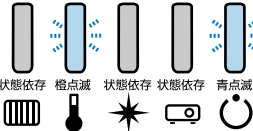
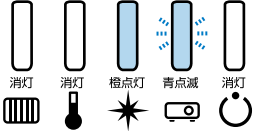
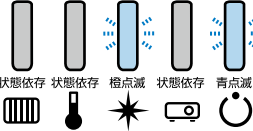
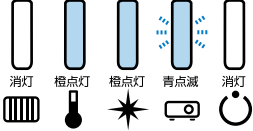
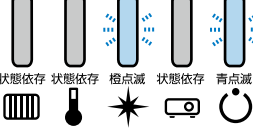
状態依存とは、エラーが起きたときのプロジェクター本体の状態によって、点灯、点滅、もしくは消灯していることを示しています。

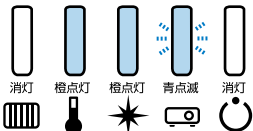
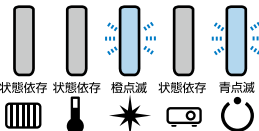
※LAN インジケータ（品）および無線 LAN インジケータ（㊿）の見方については、『取扱説明書』「インジケータの見方」をご覧ください。

正常動作時のインジケータの状態

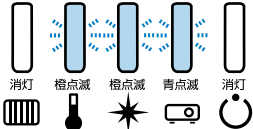
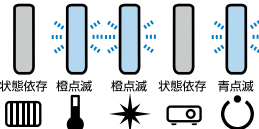
スタンバイ	ウォームアップ / クールダウン	投写中
消灯 消灯 消灯 消灯 青点灯	消灯 消灯 状態依存 青点滅 青点灯	消灯 消灯 状態依存 青点灯 青点灯
【①】 ボタンを押すと投写を開始します。	【①】 ボタンを押しても反応しません（約 30 秒間）。	通常動作中です。
ネットワーク監視準備中	シャッター実行中	低電圧動作中
消灯 消灯 消灯 消灯 青点滅	消灯 消灯 青点滅 青点灯 青点灯	消灯 消灯 橙点滅 青点灯 青点滅
ネットワーク監視準備中は全ボタン操作が無効になります。	シャッター実行中の状態です。	100-120V 電源で動作しています。

異常 / 警告時のインジケータの状態

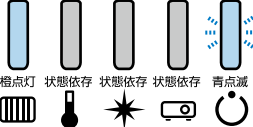
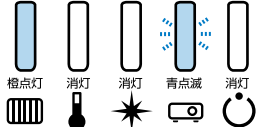
内部異常	ファン異常 / センサー異常 / 冷却システム異常
 消灯 消灯 橙点減 青点減 消灯	 消灯 橙点減 消灯 青点減 消灯
ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。	
内部高温異常	高温警告
 消灯 橙点灯 消灯 青点減 消灯	 状態依存 橙点減 状態依存 状態依存 青点減
・ 壁側に設置しているときは場所を移動します。 ・ エアフィルターの清掃または交換をします。	
レーザー異常 位相差板異常	レーザー警告
 消灯 消灯 橙点灯 青点減 消灯	 状態依存 状態依存 橙点減 状態依存 青点減
ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。	
レンズ異常 レンズ未装着	レンズ警告
 消灯 橙点灯 橙点灯 青点減 消灯	 状態依存 状態依存 橙点減 状態依存 青点減
・ レンズユニットを装着してください。 ・ レンズユニットを取り付けているときは、一度取り外してから取り付け直してください。 ・ 上記を確認後も異常が発生するときは、ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。	サポート対象外のレンズが取り付けられています。サポート対象のレンズをお使いください。

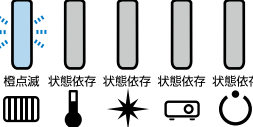
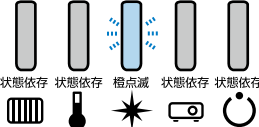
レンズシフト異常 電源電圧異常	電源電圧警告
 消灯 橙点灯 橙点灯 青点滅 消灯	 状態依存 状態依存 橙点滅 状態依存 青点滅

ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。

シャッター異常	シャッター警告
 消灯 橙点滅 橙点滅 青点滅 消灯	 状態依存 橙点滅 橙点滅 状態依存 青点滅

ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。

エアフィルター風量低下	エアフィルター風量低下異常
 橙点灯 状態依存 状態依存 状態依存 青点滅	 橙点灯 消灯 消灯 青点滅 消灯
異常ではありません。ただし、さらに風量低下の状態になると投写を自動停止します。	ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。

エアフィルター清掃通知	明るさ一定終了通知
 橙点滅 状態依存 状態依存 状態依存 状態依存	 状態依存 状態依存 橙点滅 状態依存 状態依存
電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、エアフィルターの掃除をしてください。	[明るさ設定]の[一定モード]が終了します。

上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の連絡先へご相談ください。

リモコンで操作する

本機の電源を入れる / 切る

電源を入れる：① ボタンを押します。

電源を切る：⏻ ボタンを2回押します。

目的の映像に切り替える

映像信号が入力されている端子からの映像に切り替えます。

目的の機器からの映像が表示されるまで、くり返しボタンを押します。

映像を静止する

動画を静止画で投写できます。

ボタンを押すたびに静止が実行 / 解除されます。

環境設定メニューを操作する

メニュー を押して環境設定メニューを表示 / 非表示します。

▲ ▼ ◀ ▶ でメニュー項目や設定値を選択します。

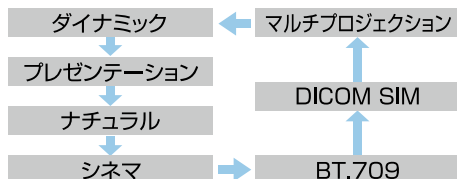
↵ を押して選択した項目を決定したり、1つ下の階層に進みます。

戻る を押すと1つ上の階層に戻ります。



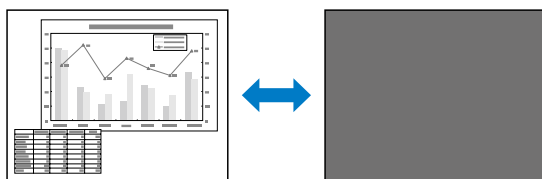
カラーモードを選択する

投写時の環境に応じて最適な画質で投写できます。
ボタンを押すたびにカラーモードが切り替わります。

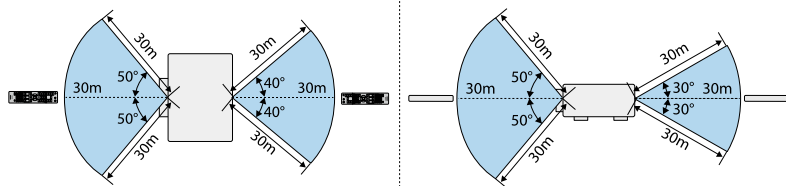


映像を一時的に消す（シャッター）

ボタンを押すたびに映像を一時的に遮断 / 解除します。
注目を集めたいときなどに便利です。



リモコンの操作可能範囲



Memo

お問い合わせ先

● プロジェクターインフォメーションセンター

製品の操作方法・お取扱等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。

050-3155-7010

※上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969 へお問い合わせください。

● エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600

※上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949 へお問い合わせください。

● エプソンの Web サイト

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンの Web サイトです。

<https://www.epson.jp>

FAQ

皆様からお問い合わせの多い内容を FAQ として掲載しております。

<https://www.epson.jp/faq/>

● 修理品送付・持ち込み依頼先

本機が故障したときは、お買い上げの販売店へお持ち込みいただくか、下記の修理センターまでご送付ください。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒 003-0021 札幌市白石区栄通 4-2-7 エプソンサービス (株)	011-805-2886
松本修理センター	〒 390-0863 松本市白板 2-4-14 エプソンサービス (株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒 689-1121 鳥取市南栄町 26-1 エプソンリペア (株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒 900-0027 那覇市山下町 5-21 ウイングビル 2F エプソンサービス (株)	098-852-1420

※ 修理について詳しくは、エプソンの Web サイトでご確認ください。

※ 上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・ 松本修理センター：0263-86-7660

・ 鳥取修理センター：0857-77-2202